



【今月のTOPICS】

- ◇新型コロナウイルス感染症に関して、今月の言葉、お仕事備忘録、未来そうぞう塾のお休みのお知らせ
- ◇人の輪 数珠つなぎ
- ◇今年も「はなむけの会」でインターンシップ生を送り出しました！、facebookより、編集後記

【発行者】

長田会計事務所
大阪市中央区徳井町2-2-9-701
TEL 06-6944-2111
FAX 06-6944-2110
MAIL nagata@office-smile.jp
HP <https://office-smile.jp/>

【編集部】

編集長 遠藤 悦代
部員 木下 心路
白岡 美奈
発行責任者 長田 雅子

新型コロナウイルス感染症に関して

世界中で新型コロナウイルス感染症の感染が拡大しています。

学校が休みになったり、公共交通機関では異例の「時差出勤、テレワーク」の呼びかけが行われるなど、暮らしや経済に影響がでています。報道で伝えられる通り店舗や事業所などで感染者が出た場合は消毒のため一時的に閉鎖されるなど、事業に影響がでます。そのような事態を防ぐため、まずウイルスを持ち込まないための対策が大切です。

休業や業績悪化、学校が休みになったため従業員が休まなければいけないなど、コロナウイルスの影響に対し、国、自治体等の対応を今号に同封しております。一度ご確認ください。

何かご心配、ご相談がありましたら、お気軽に弊所へご連絡くださいませ。

今月の言葉



「礼儀正しくふるまう」

現在の1冊 | 『幸福論』 アラン著 ディスカヴァー・トゥエンティワン出版
アラン (1868~1951) 哲学者・フランス

人はいろいろなときや不安なとき、礼儀正しくふるまうことで自分の感情をコントロールすることがあります。礼儀正しいふるまいをすることは意識的に筋肉を使うことになるです。

筋肉だけが人がコントロールできる唯一の器官です。自分の感情をコントロールするよりも筋肉をコントロールする方が簡単です。意外ですが、笑顔を作ったり姿勢よくいることが心配やイライラにいちばん効くのです。

親しい家族や友人ほどありのままの自分を出せるので、自分をコントロールできず、イライラや不安をそのまま出してしまったり隠せないのです。



4月から新入社員を受け入れる事業者は、オリエンテーションをしっかりと行いましょう。また、月末からの大型連休に備え、休業日状況の確認を行いましょう。

2020年4月

お仕事備忘録

1. 給与支払報告に係る給与所得者異動届出
2. 時間外労働の上限規制（中小企業にも適用）
3. 社会保険料の変更
4. 被扶養者における国内居住要件の追加
5. 年次有給休暇の付与（4月1日付けで一斉付与の場合）
6. 労働者名簿の調製
7. 新入社員のオリエンテーション

未来そうぞう塾のお知らせ

4月の未来そうぞう塾は
お休みです



長田会計事務所にまつわる方々を紹介する『人の輪 数珠つなぎ』。
今回は堺市東区で地域密着リフォームを経営する株式会社 ヨシワ金物 北大介社長にご登場いただきます。
常にお客様に近いところで仕事をするとおっしゃる北社長に、新事業へのシフトチェンジ、商圈、営業の話、従業員への想いなど、たくさんうかがいました。

長 今回はインタビュー受けていただきありがとうございます。よろしくお願いします。
北 こちらこそよろしくお願いします。

長 今はリフォームですが、元々の金物の小売りは会長が創業されたのですか？
北 そうです。昭和の昔は金物以外に建材も扱ってたけど重いだけで儲からへん(笑)。やっぱり時代のニーズに合うように商売も変えていかなあかん。だんだん金物の小売が減ってきて一般向け工事の方が伸びてるのを感じて、シフトチェンジしました。
長 そのシフトチェンジはいつ頃ですか？
北 HPを作り始めたのは5年くらい前です。金物のお客さんの中で何やってる会社が伸びてるかなと探ったときに、リフォーム、水道設備、道路工事が挙がってきた。特にリフォームは人を増やして伸びてました。当時はパソコンもなくて雰囲気では分析できなかったから、自分で仮説を立てて真似するところから始めました。
長 社長が工事をやるんですか？
北 昔はやってたけど今は職人さんに任せて施工管理をやってます。工事って例えば、土木、セメント、鉄筋、大工とかいろんな業種があって、いろんな職人さんがおるんですよね。そんな職人さんたちを管理するような仕事をやってます。
長 施工管理ですね。
北 職人さんは現場で仕事してなんぼなんで。職人さんが現場についたらすぐに作業できるように事前にお客さんと打ち合わせして、材料調達や価格調整とかを決めたりしてます。

お客さんの方から相談を持ち掛けてもらえるのが理想

長 集客はHP以外で何かやってるんですか？
北 昔は地元の紹介や店舗に来てくれたお客さんを通じてやってました。今も基本はそれです。ただ、最近はHPとか看板とかでもやってます。集客ではあまり商圈を広げすぎないことを意識してます。遠いところはコストがかかるだけで利益につながらないから。商圈内のお客さんをしっかり取り込もうとしています。
長 商圈は堺市東区が中心ですか？
北 そう。マップにコンパスで円を描いて。2キロ圏内はシェアをしっかりとりたいと思ってます。後はOBさんに定期的にダイレクトメールや手紙でご挨拶したりですね。
長 OBというのは？
北 昔利用してくれてた人です。3000人くらいでそのうち800人ぐらいにニュースレターを発行してます。
長 うちの実家も(笑)
北 やらしてもらってます(笑) はじめは新聞のチラシのような売り込み色が強いものを発行しましたが、今はどちらかと言えばお客さんのためになるような情報を発信することを意識しています。お客さんは売り込まれるのを嫌うから。お客さんのためになるような情報発信を通じて信頼を獲得して、お客さんの方から相談を持ち掛けてくれるようになるのが理想です。うちはこういう営業手法でやってますね。



会議室にご案内いただき、インタビューさせていただきました！



安売りせず「よかった」と思ってもらえる仕事をする

長 どんな思いで会社を経営されていますか？

北 やっぱり、従業員に幸せになってもらいたいと思ってやっています。そのためにも安売りし過ぎないことは気を付けてます。ぼったくりはあかんけど適正利益はしっかり出すと意識しています。そして、お客さんにも快適な生活をしてもらえるようにと思ってます。やっぱり「リフォームしてよかった」と思ってもらえるような仕事をしたいと思います。

長 お客さんの満足度が上がったら次につながりそうですね

北 そうです。結局そこが一番大切です。人の信用を獲得するのは時間がかかりますからね。何回も会って接触回数を増やすことが信用獲得につながります。

カッコいいホームページではなく、僕の顔を出してます(笑)

長 ヨシワ金物の良さって何だと思いますか？

北 人を売ること。特にうちは地域密着なので、僕の顔を出しています。カッコいいホームページではなく、泥臭い方がお客さんと近いて印象になりますね。

長 事前にホームページを見させていただいたら、ヨシワさんらしい雰囲気でした。

北 ありがとうございます。あの写真、東京からカメラマンを呼んで撮ってもらったんですよ(笑) リフォームっていうのは家に上がりますから、清潔感や明るさを大事にしています。女性が対応することも多いですからそこは気を付けないと。勉強会では「マイスリッパでお客さんのお宅に上がれ」と言われます。

長 よく勉強会には参加されるんですか？

北 メーカーの勉強会に行ったりします。経営面で壁にぶち当たった時にはビジネスの本を読んだりもします。そこから答えを得られることもあります。

地元の人が安心して生活できるように

長 従業員を増やされましたね。今後はどのようにお考えですか？

北 今、従業員3名、父、兄、妻で7人体制です。今回人を雇う立場になって、採用は難しいと感じました。新卒1人雇うには100万円以上かかるからね。雇う方も大変ですね。

長 新しい従業員の方はどのように採用されたんですか？

北 1人はハローワークで、もう1人はインディードで採用しました。中途採用はインディードの時代なんです。新卒採用のマイナビだったら100万円かかるし、リクルート関係は1週間、1ヶ月で30万くらいかかりますよね。それを全部まとめたのがインディード。今採用って調べたら一番上に出てくるのがインディードじゃないですかね。

北 大きくなっていいので、地元で子育てと両立しながらやっていけたら十分です。

長 お子さんは今何歳ですか？

北 今2歳です。去年は台風の影響で仕事が大変でしたけど、今は早く家に帰ってます。

長 地元の人が安心して生活できるようにですね。

北 そこですね、まずは。

長 今日はありがとうございました。



お店の前で記念撮影しました。
所長、北社長、インターン生。

株式会社 ヨシワ金物
〒599-8114
堺市東区日置荘西町1丁33番17号
TEL 072-285-5671
FAX 072-286-1895

はつしばリフォーム
フリーダイヤル 0120-824-835
〈平日〉7:00~17:00
〈休日〉9:00~15:00
<https://www.yoshiwakanamono.com/>

今年も『はなむけの会』でインターンシップ生たちを送り出しました！



一番乗りで待機中のお父さん

2月初めに2018年春から弊所で働いてくれたインターンシップ生3名を送り出す『はなむけの会』を開催しました。

はなむけの会も今年で4回目となり、5年間で10名を送り出しました。毎回寂しくなるのですが、彼らの学生時代という貴重な時間に関わることができ、嬉しい気持ちでいっぱいになる瞬間でもあります。



送られるインターンシップ生とお父さんと所長

今年の卒業生はコンサルティング会社で働く者が1名、会計事務所働く者が2名（内1名は弊所に入所します）で、私たちのインターンシップ制度の目的の1つである「将来会計業界で働く人を増やす」ということは達成され、会計業界に貢献できたかなと思います。若い会計人を送り出すことができうれしく思います。



乾杯の音頭はお父さんに。



テーブルパトロールは欠かしません。

彼らとはたくさんのことを一緒に体験して、ここには書き尽くせぬほどの思い出があります。3名とも目的意識と得意分野を持っており、自主的に何でも進めていくのが特徴だったと思います。私たちはあまり構いすぎず説明と最終的な形を伝えることで、彼らが自分で進めていくのを見守った印象です。後輩たちの指導もよくしてくれました。

たくさんのことを学んでくれたであろう2年間。これからの彼らがとても楽しみです。



記念の集合写真はピースでバシャリ。



所長は涙ぐんでいました。



長田会計事務所 facebook より



所長が「腕ちぎれそ～」と言いながら、富田林から電車で持ち帰った大根...



長田会計事務所ではfacebookで情報発信しています。HPやQRコードからでもご覧いただけます。チェックしてみてください♪



編集後記



インターンシップ生の白岡です。

ヨシワ金物さんのインタビューに同行させていただきました。社長の北さんから業務についてはもちろん、働く上で大切にされていることや教育の重要性についてお聞きました。以前も経営者の方へのインタビューに同行させていただいたのですが、その度に新たな気付きがあり、仕事への捉え方に変化を感じます。

大学生活では経営者の方と話す機会などなかなか無いので、そんな貴重な経験をこれから活かしていきたいと思います。

